

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 30 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名： 咀嚼能力の維持・向上を期待した簡易的なトレーニング（ガム噛みトレーニング）普及事業</p>
<p>2. 申請者名： 一般社団法人 八千代市歯科医師会 会長 大木 志朗</p>
<p>3. 実施組織： 一般社団法人八千代市歯科医師会、東京医科歯科大学高齢者歯科学分野、八千代市（後援）</p>
<p>4. 事業の概要： 十分な咀嚼能力の維持，回復が健康寿命の延伸に有効である。 八千代市在住高齢者に対して、</p> <ol style="list-style-type: none">1. 咀嚼評価ガムの配布と個人での咀嚼能力評価2. 個人での咀嚼機能低下の認識と歯科医院での適切な補綴処置3. 適切な補綴処置後のガム噛みトレーニングの普及によって咀嚼能力の維持・向上を期待する。
<p>5. 事業の内容： 平成 29 年度八千代市歯科医師会では後期高齢者以降の対象者 30 名に対して「咀嚼能力の維持・向上を期待した簡易的なトレーニング（ガム噛みトレーニング）」と題した臨床研究を実施して，ガム噛みトレーニングが咀嚼能力を向上させることを老年歯科医学会に論文を投稿した（p63-69_老年歯科医学第 33 巻 2 号_2）別刷り参照。 本事業の目的は，八千代市在住高齢者に対して、</p> <ol style="list-style-type: none">1. 咀嚼評価ガムの配布と個人での咀嚼能力評価2. 個人での咀嚼機能低下の認識と歯科医院での適切な補綴処置3. 適切な補綴処置後のガム噛みトレーニングの普及により健康寿命の延伸を期待する。 <p>年度計画 初年度 2018 年：八千代市民と八千代市歯科医師会員への啓発活動 2 年目 2019 年：咀嚼評価ガムの配布とガム噛みトレーニングの普及 3 年目 2020 年：ガム噛みトレーニング効果の評価</p>

6. 実施後の評価（今後の課題）：

初年度 2018 年は、八千代市行政や関連職種の協力の元、八千代市民に少しずつ「咀嚼能力の維持・向上を期待した簡易的なトレーニング（ガム噛みトレーニング）」が認知されつつある。八千代市歯科医師会会員には実習形式のセミナーを開催し、50名の参加があった。そのうち半数の25名がガム噛みトレーニング協力医に登録し、2年度 2019 年は、協力医メンバーと研究および啓発活動を進めていく所存である。